

1年次

2年次

3年次

CP1

地球規模の金属、非金属資源、石油、天然ガス資源に関わる資源分野の高度で幅広い専門知識を修得するとともに、自らの研究を企画・立案でき、それを推進できる能力の養成、さらに研究成果を取りまとめ、国内外に発信できる高度なコミュニケーション能力を養成する。

CP2

常に未踏の分野に興味を持ち、挑戦できる先駆的研究者を目指す高い志と倫理性を兼ね備えた能力を養成する。

CP3

資源学分野におけるグローバルリーダーとして資源探査、開発、研究をリードできる能力を養成する。

専門科目

エネルギー地質学分野		鉱床学分野
層位学特論	古環境学特論	資源地質・探査学特論
応用微生物学特論	古環境学の最新トピックス	地球の歴史と鉱化作用
岩石学分野	鉱物学分野	堆積学・石油地質学分野
マagma化学	鉱物資源成因論	石油探鉱論
	応用鉱物学特論	石油地質学詳論
資源環境物質循環分野	エネルギー資源工学分野	地球システム工学分野
資源地質環境学	石油・地熱開発工学特論	掘削工学特論
岩盤工学分野	資源処理工学分野	応用プロセス工学分野
岩盤力学特論	資源処理応用工学	素材生産応用工学
地殻工学特論	高度湿式分離工学特論	
	資源環境エンジニアデザイン応用特論	
資源経済・情報学分野	資源管理学分野	
資源経済システム工学	応用資源管理学特論	
	応用資源経済学	

長期インターンシップ

共通科目

特別演習

特別教育研修

特別実験

論文計画

研究活動

学位論文作成

学位論文公聴会

学位論文審査

学位授与

DP1

国際的な課題である地球資源の形成過程の解明や分布予測、探査、開発、環境保全などの問題解決のため、国際舞台で活躍できる資源技術者・研究者としての高度な知識・技術を身につけるとともに、それらを活用できる能力

DP2

地球の歴史を俯瞰し、石油・天然ガス鉱床や金属鉱床などの形成に関する物質の移動・濃集・集積と、それらをもたらした地史解析からの資源分布予測など、高度な地球科学の知識・技術を身につけ、それらを活用できる能力

DP3

様々な資源国を対象とした地球資源の経済評価や開発手法、環境保全などに関する様々な課題解決のため、技術者・研究者としての高度な工学的知識・技術を身につけ、それらを活用できる能力